

「外見より中身」という大嘘

教室は茶の間ではありません。先生も生徒も姿勢を正して、勉強する場所です。まず外見をきちんとするのが、最低限の礼儀です。親は子どもにも身なりをきちんとすること、外見を大切にすることを教える必要があります。

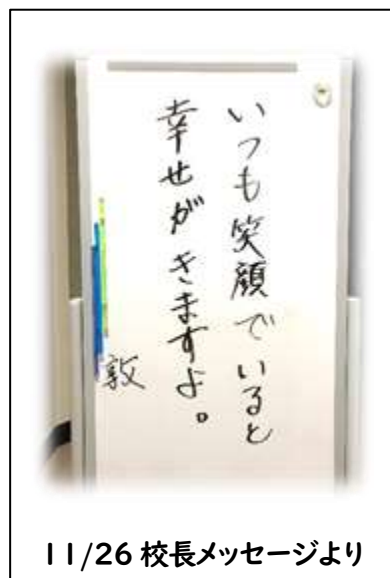
『人は見た目が9割』という本がベストセラーになったことがあります。私はその通りだと思えます。よく外見より中身が大切、といいますが、中身など簡単にわかるものではありません。誰とでも、中身を理解するために長期間つきあうわけにはいきません。また、中身がわかったとき、すでに抜き差しならぬ関係になっているかもしれません。それほど中身を知るといのは難解なものなのです。

では、会ったばかりの人、会って間もない人を即座にどう理解すればよいのでしょうか。まずは、外見で判断するしかありません。その証拠に、「人は外見だけで判断してはいけません」と言いながら、「不審者を見たら、逃げなさい」と大人は教えています。やはり外見で判断しているわけです。このように、外見はとても大切です。

私は生徒にいつも言っています。「外見を大事にしてください」と。外見がだらしなかったり、汚かったりすれば、人から軽んじられてもしかたがありません。そればかりでなく、自分の心もだらしくなっていくきます。何も「高いもので着飾りなさい」と言っているわけではありません。「TPOにふさわしい服装と言葉づかい、立ち居振る舞いをしなさい」と言っているのです。それは一夜漬けではできません。

人はまず外見で判断されること、外見はその人の心を映す鏡であることを教え、親自らが自分の服装や言葉づかいを見直すことから始めてください。

上の文章は、学習院初等科などで教鞭^{きょうべん}をとり、初等科長（小学校長^{ゆたか}）を務めた川嶋 優 さんが書いた『日本人として大切にしたい品格の躰^{しつ}け』（ベスト新書）の一部分です。彼はこの本の中で『日本は欧米流の「自由な子育て」や「個性を尊重する子育て」にあまりに感化されすぎてしまったように思います。欧米には欧米の歴史と文化があります。・・・ここは日本です。日本人は日本の良さを継承すればいいのではないのでしょうか。日本が育てきたものを全て捨て去って、欧米人になる必要はありません』と述べています。私も川嶋さんの考えと同じで、他人に与える第一印象は重要で、その後のつきあい方などにも大きな影響を与えるような気がするのです。ましてや一発勝負の面接試験などでは、自分の本当の良さを知ってもらうための服装や立ち居振る舞いは特に重要なのです。



11/26 校長メッセージより

ある会社の人事担当をしている私の学生時代の友人が、高校生や大学生の面接をするときに「面接をする部屋に入ってきたときの第一印象でおおよそのことが分かる」と言っています。もちろん、私の友人は何人も高校生や大学生と面接をしているので、その経験がそうさせるのでしょう。しかし、私も一目見ただけで「この人は立派だ」「この人の言っていることは一本筋が通っている」「この人は頼りになる人だ」など、分かる場合があります。生徒には「自分の姿を鏡に映し、誰にも認められる自分」であってほしいと思っています。学校でも家庭でも教えていきたいことです。

生徒会正副会長が決定

11月後半から始まった、来年度の生徒会正副会長を決める選挙活動。12月5日（木）の立会演説会を経て、6日（金）に投票が、9日（月）に男子副会長の決選投票が行われました。

今年は、会長候補が2年生1名のみでしたので、会長選挙は信任投票となりました。しかし、男女副会長には2年生から3名、1年生から4名の立候補があり、正副会長総勢8名での選挙活動となりました。立候補者と責任者はもちろん、学年・学級からも大勢の仲間が選挙運動に参加し、選挙活動は大いに盛り上がりました。

立会演説会では、限られた時間の中で自分の思いや決意を堂々と述べ、大きな拍手を受けていました。先輩である3年生からの質問にも的確に答え、3年生の期待にも十分応えられる立派な態度でした。選挙の結果、上記の3人が信任・選出され、来年度の正副会長となりました。来年度、新しい頸城中を創造する原動力として、アイデアを生かし大いに活躍してほしいと願っています。



生徒会長	加藤 彩 さん
男子副会長	坂井 真蔵 さん
女子副会長	佐藤 唯香 さん

地域の皆さんとのプランター花植え



環境委員会の企画による「プランターの花植え」活動が行われました。今回も地域の皆さんから上手な花苗の植え方をアドバイスしていただきながら丁寧に植えました。植えた花苗は、パンジー、ビオラ、チューリップです。これからの冬の寒さを乗り越え、来春たくさんの花々が生徒玄関を彩ってくれそうです。



地域の方をお招きしての花植え活動は今年度3回目となります。今後さらに地域の皆さんとの交流を深め、学校の環境整備や地域に貢献できる活動に力を入れていきます。

二学期を振り返って ～終業式代表生徒の発表から～

3年3組 草間 花音 さん 私が2学期に頑張ったことは主に2つあります。1つ目はリーダーとしての活動です。体育祭の応援リーダーでは大きな声を出し、軍のメンバーにダンスの振り付けを分かりやすく教えることを頑張りました。特に、他の人に声を出すように声がけをするのが大変でした。音楽祭では、伴奏者として、去年までできなかった強弱や音楽記号をみんなに教えることができました。音楽祭本番では最優秀賞はとれませんでした、とても良い思い出になりました。

2つ目は勉強です。3年生になってからは受験勉強が始まり、毎日課題をしていくだけでなく、自分で教材を選び、少しずつですが勉強をするようになりました。ですが、1学期は受験生としての自覚がなくなかなか勉強ができませんでした。なので、勉強を本格的に始めたのは2学期になってからでした。最初は何から始めれば良いか分かりませんでした。ですが、模試の結果などを見ながら苦手なところを集中的にやれるようになりました。勉強で1番大変だったこといろいろなテストに対する勉強を並行してしなければいけなかったことです。勉強時間を工夫しながら学習するようにしました。3学期はラストスパートです。今まで以上に自分の限界に挑戦していきたいと思います。卒業を迎えるにあたり、仲間、親、後輩、先生に自分の成長した姿を見てもらうために、今の自分に満足せず、上を目指していきたいです。勉強だけでなく思い出もたくさんつくり、充実した3学期にできるよう頑張ります。

2年3組 栗本 拓弥 さん 私が2学期に頑張ったことは3つあります。1つ目は定期テストに向けての学習です。第2回定期テストでは点数が目標に届かなかったので、第3回のテストは頑張ろうといつもより早めにテスト勉強を始めました。テスト1週間前になって夜遅くまで勉強するのは嫌なので予習復習も早めに行い、余裕をもってテストに挑みました。そのおかげでテストの点数が上がりました。

2つ目は部活です。夏に3年生が引退して2年生が中心となり、新たなチームがまとまるように頑張りました。冬になると校内で走ったりトレーニングしたりすることがほとんどで厳しい練習が続きます。しかし自分が引退するときに後悔しないように今できることを精一杯行い、自分が思い描いたプレーができるようになりたいです。

3つ目は級長会です。2学年全体の問題としてチャイムスタートができないところがあるので学年委員を中心にチェック活動を行いました。取組中はよかったのですが、終わったらまたできなくなってしまいました。ですから3学期も取組を行い、改善できるようにしようと考えています。一人一人が時間を意識して行動できるように声をかけていきたいです。

3学期もこの3つのことを努力して自分や学年がさらに向上できるようにしていきます。

1年2組 太田 吏基 さん 2学期を振り返って、学習面では第3回定期テストである程度納得する点数が取れました。理由は、第2回のテストの時には近くの席の人と私語をしてしまい、授業に集中できていませんでした。席替えをした後は、私語をしないように気を付け、集中して授業を受けるようにした結果、点数が上がりました。しかし、家での学習は時間も短く集中もできていないため、次の定期テストに向けて改善していきたいです。

部活動では、新人戦に向けて練習を頑張りました。テスト前で部活が休みになることがあり、あまり学校で練習する時間がなかったけれど、家でもできるようなことを取り組みました。練習の成果もあり、新人戦では自己ベストを出すことができました。今は冬季練習に入ったので、まじめにやっていきたいです。

生活面では、家でタブレットを見る時間が多いため勉強時間が少なくなっています。3学期は2年生につながる大切な期間なので、メディアをコントロールしてより良い生活を心がけたいです。

「さらなる前進！頸城中生徒会 ～協力の果てに得られた様々なもの～」

生徒会総務 3年3組 大澤 那摘 さん 今学期、生徒会では1学期よりも多くの活動を行いました。まず体育祭では「あきらめずに駆け抜けろ～協力の果てに得られるもの～」というスローガンのもと、全校生徒が活動に取り組みました。皆さんが協力の果てに得たものはなんでしたか。また、絆プロジェクトでは創立40周年記念に合わせて全校で40の人文字を作りました。皆さんの協力のおかげでスムーズにきれいな人文字を作ることができてよかったです。

次に40周年記念式典です。式典では全校生徒のアンケート結果をもとにラフベリーさんが作ってくださった「七色模様」を歌いました。全校で合唱するという初の試みでしたが、式典当日は一人一人が歌う意識をもち、よい合唱になりました。音楽祭でも全校合唱をすることができ、「奏でる～232のきずな～」を達成できたと思います。

11月にはいじめ見逃しゼロスクール集会があり、小学6年生とともに「いじめ」について考えました。いじめにつながりかねない状況に対し、いじめなのか、いじめではないのか自分の考えを画用紙で示すことで周りとの考えの違いを理解することができたのではないのでしょうか。

そのほか生徒会アンケートや生徒会アワーを通して、全校の声を聴かせてもらったり、情報を発信したりできてよかったと思います。生徒会役員選挙が終わり、次の正副会長が決まりました。これから委員会は引き継ぎの時期を迎えます。来年度もよい活動ができるように3学期も皆さんの協力をお願いします。

頸城中生徒の活躍

◆バレー部

上越中学校新人バレーボール選手権大会 **優 勝**

◆人権作文コンテスト表彰 池田 咲月 さん（3年）

◆各種検定合格者（今年度の第1回・第2回の合計）

英語検定

準2級4名（3年生）、3級4名（3年生）、
4級7名（1年1名、2年2名、3年2名）、5級3名（1年生）

漢字検定

準2級1名（2年生）、3級4名（3年生）、
4級12名（1年2名、2年7名、3年1名）、5級5名（1年生）

県交通死亡事故多発警報 発令中です！

12/11(水)から12/16(月)までの6日間に、県内において7件の交通死亡事故が発生しました。生徒には特に以下について話をしました。

- 明るい服装と夜光反射材の活用
- 道路横断時の十分な安全確認
- 自転車のライト点灯

是非この機会に、ご家庭でも交通安全についてお話し下さい。



今年は大変ありがとうございました。
来年が皆さんにとって喜びにあふれ、
笑顔の絶えない1年となるよう祈念して
います。よいお年をお迎えください。